

二大行事(運動会・修学旅行)を終えて

5 月に運動会と修学旅行の 2 つの大きな行事が行われました。どちらも春休み前から準備を重ねてきてものです。

まずは運動会。昨年に比べて 1 週間早く開催されたこともあり、準備の時間が足りず苦労した面がたくさんありました。時間を有効に使い、計画的に応援練習を進めることができた赤組。最後の最後まで工夫しながら演舞を創り上げた白組。いろいろとぶつかりながらも、より良いものを目指す気持ちが強く表れていた青組。競技では圧倒的な強さを見せた黄組。各組それぞれが精一杯駆け抜けた運動会だったと思います。

応援団幹部として全体をリードした人、素晴らしい団旗を制作した人、精一杯競技に取り組んだ人、委員会活動で運動会の運営を支えた人、さまざまな面での活躍が見られました。運動会で学級の絆もさらに深まったように感じられました。



今年の運動会は、競技自体はうまくいかないことも多かったのですが、クラスや色組で団結し、最後まで競技でも練習でも手を抜かずに取り組むことができました。終わった後、とても達成感があり、中学校最後の運動会として最高のものにできたと思います。

(秋元那月さんの作文より)

定期テストを終え、待ちに待った修学旅行がやってきました。「みんなが気持ちよく終われる修学旅行にしたい」という思いを大切に、学年のリーダーを中心にさまざまなルールを決めて、みんなで守ることを何度も呼びかけ、当日を迎えました。

修学旅行期間中は、これまでのさまざまな経験や失敗を生かし、とても成長した姿を見ることができました。時間を守る、話をしっかりと聴く、ルールを守る。マナー面で少し指導された場面もありましたが、全体としてはとても良い修学旅行になったと思います。何よりも体調不良者がほとんど出ず、みんな元気にさまざまなプログラムをこなすことができたことが、本当に良かった感じています。とても良い思い出になりましたね。



自分、そして友達の良いところを発見できたのも良かったです。この三日間でいろいろなことを学び、自分の力そしてこれから成長していく為のヒントにできたので、学校・日常生活にしっかりと生かしていきたいです。

(古川凜生さんの作文より)

たくさんの経験を次の自分に生かしていこう！次は中体連だ！